



社協マスコットキャラクター  
ゆりちゃん（本名：国府ゆり）



小松本恵麗奈さんと土肥綺音さんによる舞踊「茶っこり節」  
(於：第2回石岡市の地域福祉を考える集い)

### ベビーカー＆バギーをお譲りください

社協では、ベビーカーやバギーの無料貸し出しを行っております。自宅で眠っているまだまだ使えるベビーカーやバギーはありませんか？必要な方へ、リユース（再利用）して有効活用いたします。

#### ※注意点

- 使用することが可能な物。
- 物品の状態によっては受取りできない場合があります。



『この広報誌は、皆様からの社協会費によって作成されています。』

## 「第2回石岡市の地域福祉を考える集い」開催

## 田中台祭礼委員会様へ感謝状贈呈

1月14日（土）社会福祉協議会、いきいきクラブ連合会、ボランティア連絡協議会共催による「第2回石岡市の地域福祉を考える集い」がふれあいの里石岡ひまわりの館で開催され、約450名が参加しました。

第一部の式典では、社協の事業に多大な貢献をされた田中台祭礼委員会様に対し、社会福祉協議会会长と石岡市長より感謝状が贈呈されました。

また石岡市東光台在住の鈴木彪夫様より、新潟県糸魚川市における大規模火災に対し義援金の寄託がありました。

その後、少子高齢化などに伴う地域の衰退を克服して、石岡市を明るく活気あふれる街にしていくにはどうしたら良いかについて、高齢者や学生、子育て中の保護者等10名の方々の意見発表があり、それぞれの立場から地域福祉に対する貴重な意見を聞くことができました。

また、第2部では24組55名による石岡プラチナ歌謡ショーを開催し、歌や舞踊の発表に会場は大いに賑わいました。



意見発表を行った10名の皆様



鈴木彪夫様より  
新潟県糸魚川市へ義援金寄託



田中台祭礼委員会の皆様は、地域福祉並びに社協の事業に多大な貢献をされるとともに、関東・東北豪雨災害に見舞われた常総市や熊本地震の被災地に対して多額の義援金を贈るなど社会貢献活動をされました。

石岡市東光台在住の鈴木彪夫様は昨年10月13日地域貢献活動の功績により小平奨励賞を受賞され、副賞の一部を昨年12月に発生した、新潟県糸魚川市における大規模火災の義援金として10万円を寄託されました。

## 意見発表会

(発表順)



私の子育てと仕事

土浦市内小学校教諭  
金敷 由紀 様



石岡市いきいきクラブ連合会  
女性委員会副委員長 君山 洋子 様

高齢者福祉について



私の感じること

デイサービスセンターのぞみ  
相談員 小松崎 純子 様



ガールズカウトでつながる

土浦日本大学高等学校 2年  
上曾 美沙樹 様



笑顔、ふれあい、大根パンジー

石岡市いきいきクラブ連合会  
副会長 山形 東道 様



私にどうてボランティア

ひまわり塾ボランティア講師  
羽成 直美 様



笑顔で広げよう介護予防の輪

在宅介護支援センターねあたり  
相談員 中江 良子 様



地域社会と学校をつなぐ

ひまわり塾ボランティア講師  
茨城大学教育学部3年 図師 沙織 様



市民憲章たてばで

石岡市区長会  
会長 佐藤 信夫 様



私のボランティア

ひまわり塾ボランティア講師  
大貫 洋子 様

# 意見発表内容紹介 No.1

「第2回石岡市の地域福祉を考える集い」で意見発表を行つた10名の内、5名の方々の内容を紹介します。

## 高齢者福祉について

石岡市いきいきクラブ連合会

女性委員会副委員長 君山 洋子



私は南台一丁目の民生委員を6期、18年務め、その間、地元老人会に入会して13年が過ぎています。

そして民生委員時代に経験した多くの事柄を、貴重な体験として、老人会活動に生かしています。

南台は新興住宅地です。転勤で多方面から住むことになった人々が住んで28年がたち、今では、定年退職者が増え、更に子供たちが巣立ち、一人暮らしの高齢者や老々介護の家庭などが多くなっています。特に認知症の方など、出かけた先がわからず、民生委員として探すのが大変でした。ですからこうしたことなくす為にも、ご近所の方に隠さないで、皆さんに日頃から知つていただき事が大切だと思ひます。

又、高齢者もいろいろなサービスを受けて「もつたいない」「ありがたい」「うれしい」の気持ちを表す必要だと思っています。何気ない日常にも喜びの種をとき、老後は、男性

も女性も「ときめき」や「感動」を持つことや、美味しい物はおいしいと、きれいな物はきれいと、言葉に出して言つたり、「気力」「体力」を持ち、素直な気持ちで生きることが出来ればベストかな、と私は日頃思つています。

そして、老人会と共に、お互いに総合互助精神を持ち、万人が一人の為に、一人が万人の為に助け合いながら、助けていただく生活を、高齢である私もしていきたいと思っています。

そして、すべて、老人会と共に、お互い助け合いながら、助けていただく、生活を送りたいもので

す。  
最近、私が読んでいる本に「老いてますます明るい不良」というのがあります。よく「父ちゃん元氣で留守が良い」と言われますが、「かあちゃん元氣で留守が良い」我が家では逆です。

私は、趣味が多く、月曜日には近所の公園でペタングク、ゲートボール、輪投げなど、火曜日からはフーラメンコ、コーラス、フラダンス、ギター、ウクレレ、短歌、そして日舞、ゴルフ、と大忙しの一週間です。

施設慰問にも行きます。ウクレレで「あーやんなつちやつた節」をやると利用者の方が喜んでくれます。これからも高齢者が喜ぶように、私も地元老人会の活動と趣味を生かして、いきいきと生きたいと考えています。

共にこれから的生活を楽しく過ごしましょ!

## 私にとつてのボランティア ひまわり塾ボランティア講師 羽成 直美



私は昨年の6月から、社会福祉協議会の学習支援ひまわり塾で講師のボランティアをしています。ひまわり塾というのは小学校4年生から中学校3年生までが勉強をしてい

る塾なのですが、私の場合は子どもたちに勉強を教えるというよりは子どもたちと一緒に学ばせてもらつているといった感じでしようか。

ところで、私はこれまでにボランティア活動というものをやつたことがなく、今回の講師のボランティアがはじめてやるボランティア活動なのです。私はこれまであまりボランティアについて、考えたことがありませんでした。

一昔前までは、隣近所のお付き合いが盛んだつた

り、親と同居している人も多かつたでしょうから困つていることがあっても、周りの人たちが手を差し伸べてくれたのでしょうか。

私が子どもの頃も、比較的そのような感じで、大人になるまでボランティアということに割と無縁で

きてしましました。

結婚してからはさらに忙しくなり、また三人の子

どもがおりますので、その子育てと家事に手いっぱいで、なかなか家族以外の人のため、世の中のために何かするということが出来ずになりました。

ただ、心の中のどこかでは誰かのお役に立てたらという気持ちは持つていたよう思います。でも、ボランティア活動というと何か特別なことをしなくてはいけないと難しく考えていましたので、行動に移すことができませんでした。



そんな時、私は図書館で一冊の絵本をみつけたのです。その絵本というのは、バーバラ・クーニーという絵本作家が書いた「ルピナスさん」という絵本で、「小さなおばあさんのお話」という副題の付いたものでした。

私はこのルピナスさんという絵本がすぐに好きになりました。そして私はその絵本の主人公のようなおばあさんになれたらしいなあと思うようになつたのです。

そしてボランティアに関して、焦ることはない、まずは自分の身の回りのことをきちんとやることが大切だと教えてもらつたのです。

簡単にあらすじを紹介します。

ルピナスさんは子どもの頃、アリスという名前で海辺の町に住んでいました。夜になると、アリスはおじいさんから、遠い国のお話をしてもらいました。お話を終わると、アリスはいつもこんなふうに言つたのです。「大きくなつたら、私も遠い国に行く。そしておばあさんになつたら、海のそばの町に住む。」

するとそれを聞いたおじいさんは決まつてこういなわけです。

「それはけつこうだがね、アリス、もうひとつし

なくてはならないことがあるぞ。」と。

「なんなの？」アリスが聞きます。

「世の中を、もつと美しくするために、なにかしてもらいたいのだよ。」

「いいわ」なにをすればいいのかはわかりませんでしたが、アリスは、おじいさんに約束するのでしたが、アリスは、

そしてアリスは、朝起きて、顔を洗つて、ご飯を食べて、学校に行つて、帰つてくると、宿題をして、そうやつてアリスは、次第に大きくなりました。

大きくなつたアリスは図書館で働き、世界中を旅

して歩きます。旅した先々で、いつまでも忘れられない人たちに大勢出会い、たくさんの思い出ができるのです。

とても充実した暮らしでしたが、いつも心のどこ

かにおじいさんとの約束、「世の中をもつと美しくしなくては。でも何をしたらしいのかしら?」との

思いがありました。

ある年の春、痛めた背中が悪くなり、ほとんど寝て過ごさなくてはならなくなりました。でもその時、ベットの中で、世の中を美しくするために素敵なことを思いつき、元気になると、すぐに実行に移すのです。と、あらすじはこのような感じです。

どんな素敵なことをしたのかは、ぜひ絵本を読んでみてください。ルピナスさんとよばれたおばあさんからも想像できるかもしれません。

この絵本を読み、気が軽くなりました。毎日の生活を大事にする、日常の当たり前のこと、例えば、朝早起きしてご飯を食べて、学校に行つて、宿題をやるというようなことをきちんとやる、体験したことで何かを感じる、そういった毎日の積み重ねをしていくうちに、その日々積み重ねてきたことの中から、誰かのために、そして世の中のためにできることが見つかっていく、あるいは他の人のために役に立つことができる、のではないかと思えてきたのです。

案の定、三男が高校の部活を引退した昨年の春頃から、そろそろ私も何か誰かのため、地域のために何かしてみたいと思うようになつたのです。本当に不思議なものです。そんな時、友達が、今やつている学習支援のボランティアを一緒にやらないかと誘つてくれたのです。

難しく考えなくても、必ず誰かのお役に立つことはできるようになるのだと、今、改めて感じています。

役に立つどころか、ボランティアをしているこち

ら側の方が、得るものは多いのかもしれません。私もひまわり塾の子供たちから元気と前向きな心を毎回もらっています。

これからもひまわり塾の子供たちと一緒に成長し

ていけたらいいなと思つてます。

## 石岡の高齢者の福祉を考える 「笑い、ふれあい、大根パンジー」

石岡市いきいきクラブ連合会

副会長 山形 東道



赤ちゃんの笑顔は最高だが、爺ちゃん婆ちゃんの笑顔もいいものだ。

笑いのあるところに幸せがあると考える。最近お葬式の遺影の写真に笑い顔の写真が多くなった気がする。故人は幸せだったのだとホッとする。笑う事が体にもいいということはいろいろ言われているが、一人ぼっちは笑えない。だから一人暮らしの人を交えてのふれあいが大切である。

近所の高齢者の集まりにミニサロンがある。食事会の他体操ゲーム、カラオケをする。みんなで楽しんで、うまくいったり、失敗したり笑いが生まれる。だからミニサロンはみんなが笑つたらお開きにすることにしている。

今 高齢者の健康づくりが盛んである。私もグラウンドゴルフをやつている。これもふれあいづくりである。スポーツ競技として夢中になると「何もたもたしているんだ」と言う人もですが、60歳代と80歳代ではかなり体力が違う、認知症予備軍も多い。ニコニコとおおらかにやることが大切であると

思う。計算がうまくできないときは必ず手伝ってくれる仲間がいるのが幸せである。

午前中の練習が終わると「もう今日はやることがない」と言う人がいる。私は高齢者に勧めたい。「野菜や花作りをしませんか」自分で種を蒔いて美しい花が咲いて大きな実がなつて、グラウンドゴルフでホールインした喜び以上のものがある。どうすればもつといいのが出来るか教え合うのが大切。だから人とのふれあいが無く一人ぼっちではやらない。近所に庭で野菜を作っている仲間がいる。「大根いらない?、白菜いらない?」という、貰うのも嬉しいがあげるもの嬉しい。私も花の苗はパンジー、金魚草など、あげのを楽しみで作っている。

人間は死ぬまで「つくる」ことが最高の喜びであると思う。

都会のマンション暮らしの高齢者が石岡の高齢者をうらやましがる時が来ている。石岡には美しい自然、畑がいっぱいある。だから石岡市の高齢者はみんなニコニコと花や野菜づくりするのがいい。石岡の老人福祉施設などでも積極的に園芸セラピーを取り入れて欲しい。「年寄りをまだ働かせるのか」と言ふ人がいるかもしれない。しかし「働く」と「つくる」は違う。そして「朝起きてやることがある」のが素晴らしいのだ。健康長寿のまちづくりであると考える。



## 地域社会と学校をつなぐ

ひまわり塾ボランティア講師

茨城大学教育学部3年 図師 沙織



私は昨年の秋、茨城県内の中学校で三週間の教育実習をさせていただきました。

教師という立場で生徒たちの前に立ち授業をするのは初めて、「自分ひとりで授業

ができるのか」、「生徒たちとしっかりとコミュニケーションをとることができなのか」など、緊張や不安ももちろんありましたが、初めての教育実習ということもあり、わくわくする気持ちも抱きながら実習に臨んだのを今でも鮮明に覚えています。

振り返ってみると、授業の準備など、毎日こなさなくてはならない仕事がたくさんあり、改めて教師という仕事が大変なものであるとわかると同時に、やりがいのある仕事であると感じました。

実習で私が最も考えさせられたことは、子どもたちが心から勉強が楽しい、面白い、もっと学びたいと感じるような教育を行うためには、学校教育だけでは対応しきれないということでした。

昨年の新聞記事に学力調査の結果が載っていて、日本の子どもたちは理数系の学力は世界トップレベルの水準ですが、「科学の本を読むのが好き」、「科学についての知識を得ることは楽しい」と感じている生徒が世界的に見ると少なく、学習意欲をもつようになるためには、実際に授業で習っていることが、日常生活や子どもたちを取り巻く環境などどのように関連しているかが体験的にわかることが必要だと思います。

私はこの姿を見て、地域でのボランティア活動が学校教育ではない学習の機会を子どもたちに提供していくことができるのではないかと考えています。

例えば、子どもたちが自然に触れ合える機会を設けるのはどうでしょうか。スマートフォンやインターネット、ゲーム機器などが普及し、家の外に出なくても十分に生活できる世の中で、今の子どもたちは外に出て自然に触れ合えることの大切さ、楽しさ、ありがたみがわかるようなきっかけを提供してあげ

的に学べる時間を持つるというのは、なかなか難しいことなのではないかと感じました。

実際に私が実習をさせていただいた学校でも、先方は朝早くに学校に出勤し、夜遅くまで授業の準備をしたり、事務仕事を行つたりと職務に励んでいた姿を私も何度も見ました。限られた時間しかないので、学校の先生だけで子どもたちに体験的な学習をさせてあげることは難しいと私は思います。

では、子どもたちが体験的に学べる機会を作つていくためにはどうすれば良いのでしょうか。この間にヒントをくれたのが、社会福祉協議会が行つている学習ボランティアです。

私は教育実習が終わってから、前々から興味のあつた石岡市の学習ボランティア活動に週一度参加させてもらっています。この活動に参加してみて、大学の講義では経験できない活動をやらせていただけることができ、私にとつても毎週有意義な時間を過ごすことができています。

この活動に参加してみて2ヶ月ほどが経ちましたが、私がこの活動で一番驚いたことは、子どもたちの教育に関心のある地域のボランティアの方が多いということでした。

毎週多くのボランティアの方々がこの活動に参加され、お互いに協力し合い、さまざまな工夫を活動に取り入れながら、子どもたちの学習を支援しています。

私はこの姿を見て、地域でのボランティア活動が学校教育ではない学習の機会を子どもたちに提供していくことができるのではないかと考えています。例えば、子どもたちが自然に触れ合える機会を設けるのはどうでしょうか。スマートフォンやインターネット、ゲーム機器などが普及し、家の外に出なくても十分に生活できる世の中で、今の子どもたちは外に出て自然に触れ合えることの大切さ、楽しさ、ありがたみがわかるようなきっかけを提供してあげ

ることが必要になつてゐるのではないでしようか。

学習ボランティアに参加されている方々は今までの人生の中でさまざまな経験をされている方が多く、きっと子どもたちに大切なことをたくさん教えてくださいます。また、私たち高校生や大学生も、子どもたちと近い目線で活動に参加することができます。

地域ボランティアが子どもたちにさまざまな学習の機会を提供していく、このような活動を継続して実践していくことは簡単なことではないと思ひますが、是非石岡市にはこのような機会を子どもたちに多く提供していってほしいと思います。私も現在大学で子どもたちの教育について学んでいる経験を活かして、石岡市民の一員として積極的にボランティア活動に参加しながら、これからも地域発展に貢献していきたいと思います。

地域社会と学校をつないで、地域の人たちと互いに協力し合いながら、子どもたちを支えていく、石岡市をそんな素敵な町にしていきたいと思います。

家庭菜園、ガーデニング、読書。そしてウォーキング教室、気功、卓球、茶道、公民館講座などの仲間にも入れていただき新しい友達もでき、楽しい時を過ごしています。こうして楽しく過ごせるのは、

たくさんのボランティアの方々のお陰があり、感謝でいっぱいです。

この方々に触発されて、自分にも何かできることはないかと思っていた時、市報で「学習ボランティア」を募集しているのを知りました。これなら、子ども達のために少しでも役に立つことができるかなと思い、早速応募しました。

社会福祉協議会の新しい事業で、事務局長の仲川さんを中心に、担当の木崎さん、ボランティアの皆さんと相談しながら活動しています。最近は参加する子ども達やボランティアも増え、軌道に乗つてきましたように思います。

ボランティアの方々は、退職された方、子育て中の主婦、元教員、大学生などです。皆さんそれぞれ子ども達一人一人に向き合い、丁寧に指導されています。もし、皆様の中にやつてみたい人がいましたら、一度、見学に来て下さると嬉しいです。

毎週日曜日、午前十時から十二時までこの「ひまわりの館」でやっています。月に一回子ども達と会食できるのも楽しみの一つです。こども達から、「なんだこう考えればよかつたんだ。」とか「分かってよかったです。」などと言われると嬉しくなつてしまします。今は特に、中学三年生の高校合格を目指して支援しているところです。

それから、私は「フラワーパーク」のボランティアも始めました。四回の講座を受けると、初級口一下子マイスターの資格がもらえ、除草などの他に、バラの花がら摘みや剪定、つるバラの誘引などをさせてもらいます。お客様が観るバラの手入れができるだけで嬉しくなつてしまします。今は、自分の勉強にもなるし、フラワーパークの役に少しでも立てるつっていました。

と思い、取り組んでいます。

私は、フラワーパークの近くに住んでいるのですが、水戸、下妻、取手や千葉の柏など遠方からいらしていらっしゃる方もいて頭が下がる思いです。地元の人が増えるといいなあと思っています。

話は変わりますが、先日お墓参りに行つたら、コンテナに山盛りになつた枯れた花などを、大きなビニール袋に入れてゴミに出す人を見かけました。共同墓地で、ゴミは持ち帰ることになつているのですが、お墓のゴミを持ち帰るのを嫌がり、コンテナに捨てていく人が殆どなのです。これをこつそり片付けている人が自分の地区にいらっしゃるのだと感心してしまいました。それ以来、道に紙くずや空き缶などが落ちていないと、こつそりボランティアさんのお陰かなと思っています。私も真似して、常常考えて、こつそりボランティアを始めました。そして、自分で、こつそり満足していました。

ボランティアは、人の役に立つため、皆さんがあまりくなるためにするのですが、役に立てよかつた、という喜びももらうことができます。これから、だんだん年をとつていくと、やりたいこともできないなくなつてくると思いますが、その時、その時でできるボランティアを自分の喜びとして、感謝しながらやつていこうと思っています。



## 私のボランティア

ひまわり塾ボランティア講師

大貫 洋子

私は、退職したら好きなことをやろう、やりたいことをやろうと思っていました。そして何か一つでもいいから人の役に立つこともしたいと思っていました。

私は、退職したら好きなことをやろう、やりたいことをやろうと思っていました。そして何か一つでもいいから人の役に立つこともしたいと思っていました。



# 石岡プラチナ歌謡ショー



持歌「巻き波」を熱唱する  
さくらんぼグループ幕内郁子様



「輝く未来へ…石岡」を合唱する府中いきいきクラブの皆様と、曲にあわせて踊る天毬の会の皆様



秋湖太郎の「父娘坂」を  
熱唱する浅野繁史様



舞踊「黒田節」を披露する  
八郷中学校3年木皿華乃様



美川憲一の「吾妻橋で待つ女」を熱唱する  
小桜第3老人クラブ武川好徳様



「花は咲く」の曲にあわせてフラダンスを披露する  
フラガールズとナーブアオルイカラーの皆様



オヨネーズの「麦畑」を熱唱する  
村上いきいきクラブ田上夫妻様

## トピックス

12月20日（火）、  
23日（金）イオン石岡店において、社協  
理教新治支部会員（23日）による歳末  
街頭募金を行い、32,29円の募金が寄せられました。



イオン石岡店で街頭募金の様子

### 歳末たすけあい街頭募金

12月23日（金）ふれあいの里石岡ひまわりの館においてクリスマスの集いを開催し、7名の方々が来場されました。アトラクションは、光風荘カムバンドによる演奏、けんちゃんミュカムバンドによる魅惑のある歌や楽器の演奏、けんちゃんとゆかいな仲間たちによる笑いあり驚きありの腹話術とマジックの披露、サンタからのプレゼント配布と盛りだくさんの集いとなりました。



光風荘カムバンドによる演奏

### クリスマスの集い

12月23日（金）ふれあいの里石岡ひまわりの館においてクリスマスの集いを開催し、63世帯113

# ”石岡ふるさと自慢 英語かるた”作成

社協では、子ども達が自分の生まれた地域を知ることによって、地域に愛着を持ち、郷土を愛する心を育み、お互いを思いやり、助け合う住みよい石岡市を創ることと、小・中学生の英語能力向上を図ることを目的として、石岡市教育研究会英語教育研究部監修のもと英語かるたを作成しました。

英語かるた1セットは取り札と読み札が32組。取り札には市内の名所旧跡や特産品の写真と英語の題名が、読み札にはそれらを説明する英文が記載してあります。



かるたは市内の小・中学校に配布しました。

また、出場者を募つてかるた大会の開催も予定しております。

※かるたを収納する箱は石岡市ボランティア連絡協議会井坂日出代会長が作成してくださいました。

▶作成した英語かるた

◆Registered Tangible Cultural Treasures



◆Ishioka Festival



◆Ibaraki Flower Park



◆Ishioka Jinyamom



## ●英語かるたに掲載された石岡市内の名所旧跡、特産品等32か所（物）

1 石岡のおまつり	2 やまと温泉 ゆりの郷	3 茨城県フラワーパーク	4 スカイスポーツ
5 サイクリングロード	6 常陸獅子	7 献上柿	8 常陸風土記の丘
9 国分寺跡	10 舟塚山古墳	11 善光寺楼門	12 峰寺山西光院
13 板敷山大観寺庭園	14 赤ネギ	15 佐久の大杉	16 真家みたま踊り
17 日本酒	18 つくばね	19 果物狩り	20 丁子屋
21 看板建築	22 陣屋門	23 茅葺民家	24 富田のささら
25 つくばねオートキャンプ場	26 ダチョウ王国	27 常陸国総社宮	28 線香
29 石岡駅のステンドグラス	30 八郷そば	31 鳴滝	32 柿岡まつり

12月7日（水）石岡市中央公民館大講堂において、第1回石岡市いきいきクラブ連合会芸能発表会を開催しました。連合会が発足して10周年の節目に、今まで主催として一つに統合。出演者39組158名が市内全域から集まつた大勢の観客と一緒にとなつて楽しいひとときを過ごしました。その中でも、女性委員会八郷支部から集まつた大勢の観客と一緒にとなつて楽しいひとときを過ごしました。その中でも、女性委員会八郷支部は、事前に先生から踊りをお揃いのハッピーで踊る姿習い当日に臨み、鮮やかな舞踊「八郷音頭」、「いしおか恋瀬姫音頭」は、会場を大いに盛り上げました。



「いしおか恋瀬姫音頭」を踊る女性委員会石岡支部の皆様



「八郷音頭」を踊る女性委員会八郷支部の皆様

## いきいきクラブ芸能発表会

12月27日（火）ふれあいの里石岡ひまわりの館において、英語かるたを使用するかるた会を行いました。参加した中学生からは、「英文が分かりやすかった」「英語かるたは初めてみた」「英語かるたは初めてみた」となどの声が聞かれました。



中学生によるかるた会の様子

## 石岡ふるさと自慢英語かるた会

# 「ひまわり塾」通信



## 「ひまわり塾」冬期講習開催



12月26日から28日、1月4日から6日の6日間、ふれあいの里石岡ひまわりの館において、中学3年生を対象に、冬期講習を開催しました。

内容は、私立・県立高校受験対策として、志望高校の過去問題やリスニング問題を出題し、分からぬ箇所や難しい箇所を、ボランティアの先生方から丁寧に指導を受けました。

英語のリスニング学習では、実際にCDを聞いて、聞き取れなかつた部分を繰り返し聞き、問題の解き方や単語・文法・発音などを学習しました。

塾生からは、「連立方程式が完璧に解けるようになつた」「英語の文法が理解でき、英文の意味が分かるようになつた」などの感想が聞かれました。



冬期講習の様子



冬期講習で英語のリスニングの様子

## 「ひまわり塾」塾生募集!

「高校進学に向け受験勉強をしたい」「成績をあげたい」などを希望する子ども達の勉強を応援します。教員経験者や大学生等のボランティア講師が一人ひとり丁寧に指導します。

### 開講日時

毎週日曜日 午前9時～午後0時  
(講師による指導は午前10時から)

### 内 容

ふれあいの里石岡ひまわりの館

原則小学5年生から中学3年生

無料

### 申込方法

○教科書に対応した問題と宿題の分かれられない部分を解説します。

○学校の授業で理解できない部分を指導します。

社会福祉協議会本所・八郷支所にある「申込用紙」または電話でお申込みください。

## お知らせコーナー

### 心配ごと相談

	石岡 地区	八郷 地区
実施場所	ふれあいの里石岡ひまわりの館	石岡市農村高齢者センター
実施日	3月10日・24日 4月 7日・21日 5月19日	3月 2日・16日・30日 4月13日・27日 5月11日・25日
実施時間	金曜日13:00～15:00	木曜日13:00～15:00

※受付時間は14:30までとなります。



## 平成28年度共同募金実績報告

市民の皆さまをはじめ、各学校・事業所・団体の皆さまから深いご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。今年度もたくさんあたたかいお気持ちが寄せられました。実績を下記のとおりご報告させていただきます。

**平成28年度共同募金実績額 13,948,250円**

- ◆赤い羽根募金 9,345,704円
- ◆歳末たすけあい募金 4,602,546円
- ◆災害義援金 1,143,496円（熊本地震）  
102,152円（糸魚川市大規模火災）

### ■平成28年度共同募金実績表

H29.1.31現在（単位：円）

区分	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金
戸別募金	7,238,356	4,424,300
大口募金	1,434,000	—
街頭募金	13,820	32,292
学校募金	393,905	—
職域募金	70,743	—
イベント募金	40,364	—
その他(募金箱等)	154,516	145,954
小計	9,345,704	4,602,546
合計		13,948,250



石岡駅での街頭募金の様子

## 高齢者健康農園利用者募集

高齢者が健康で生きがいのある生活を営むため、余暇を利用して野菜、草花等を栽培することができる農園（高齢者健康農園）の貸し出しをしております。

現在、若干の区画が空いております。興味のある方はぜひご利用ください。

◆空き区画 旭台3区画、杉並1区画、鹿の子1区画

（平成29年1月31日現在）

◆利用条件 市内在住で60歳以上の方

◆利用料 無料

※申込み多数の場合は先着順となります。



## 在宅福祉サービス協力会員募集!

～あなたの善意を地域のために役立ててみませんか～

社協では、だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざし、会員制による在宅福祉サービス事業を行っています。協力してくださる協力会員を募集しておりますので、ぜひ在宅福祉サービスセンターまでご連絡ください。

※移送サービスの新規協力会員は、70歳未満の方で、移送サービス運転講習会を受講していただきます。

※生涯現役プラチナ応援事業の対象です。

**活動内容** 生活支援・子育て支援・医療機関・公共機関への送迎（移送サービス）

**活動日** 月曜日～金曜日（土、日、祝日および12/28～1/5を除く）

1時間600円（午前9時～午後5時）

※時間外（午前7時～9時、午後5時～7時）は1時間900円

※交通費別途支払い

**問い合わせ** 石岡市社会福祉協議会 本所 ☎ 22-3045（在宅福祉サービスセンター直通）  
八郷支所 ☎ 36-4311



# 感謝の報告

## 金品の部

国府地区公民館	けやき学級11月17日 歴史探訪講座12月2日 歴史探訪講座11月12日 自然の遺跡「巨樹めぐり」講座 ふるさと再発見ウォーキング講座 ひまわり学級	52円 267円 1,065円 144円 208円 54円
東地区公民館まつりバザー	陶芸せいし会 すみれ洋裁同好会 東木彫同好会	10,000円 5,000円 3,000円
中央公民館まつりバザー収益金	革工芸同好会 やまと陶芸同好会 木工を楽しむ会 パッチワーク同好会 パンの花同好会	5,000円 10,000円 5,000円 10,300円 5,000円
府中地区公民館	ひまわり学級10月22日 男の社会科見学講座 チャレンジキッズ講座11月5日 けやき学級10月6日	3円 240円 40円 1,026円
東地区公民館	ひまわり学級 けやき学級 KIDSダンス 第2回ひまわり学級館外学習(群馬方面) 第4回ひまわり学級館外学習(千葉方面) 第6回ひまわり学級館外学習(常陸太田市方面)	8円 2,841円 12円 385円 133円 445円
石岡びわの実会		10,000円



水戸ヤクルト販売(株) 様



石岡商工会議所女性会 様



葦穂地区いきいきクラブ様より歳末たすけあい募金として37,059円をお預かりしました。

## 使用済切手

◆生田淳子◆アオキ(株)◆青山運送◆酒井康◆石岡商工会議所女性会◆青柳鐵店◆阿弥陀院◆石岡地方広域シルバー人材センター◆小桜建設◆匿名

## ペットボトルキャップ

◆明翠苑◆小松三千雄◆退女教石岡支部代表杉本左登子◆手話サークル楓◆石岡市立府中中学校◆福田香代子◆アオキ(株)◆青山運送◆はーとびあ保育園石岡◆フランガールズ◆大正琴霞夢の会◆酒井康◆南台女性の会◆ツムラ石岡センター◆石岡市立吉生小学校◆石岡市立葦穂小学校◆健康管理食宅配サービスけんたくん石岡店◆鈴木望美◆東日京三電線㈱◆幸町竹葉会◆3.11ふるさと会代表谷恵子◆石岡市立國府中学校◆石岡市立杉並小学校◆岡田弘子◆石岡市立城南中学校◆国分台ふたば保育園◆青柳鐵店◆石岡市立東小学校◆六軒東女性の会◆明治安田生命◆鈴木静野◆慈翠館◆篠矢口若松運動◆光風荘◆徇石岡サッシセンター◆石岡市立南小学校◆阿弥陀院◆水戸信用金庫柿岡支店◆柴山道子◆石岡地域広域シルバー人材センター◆石岡市立小桜小学校◆石岡市立林小学校◆八郷総合支所◆萩原時計店◆石岡市立恋瀬小学校◆八郷幼稚園◆ウェルシア石岡八郷店◆石岡市立柿岡小学校◆荒井米

※ペットボトルキャップの受け入れは、平成28年12月28日をもって終了しました。

問い合わせ・申し込み  
本 所

〒315-0009 茨城県石岡市大砂10527番地6  
ふれあいの里石岡ひまわりの館内  
TEL 0299 (22) 2411代  
FAX 0299 (22) 2440  
E-mail shakyou@atlas.plala.or.jp

社会福祉法人 石岡市社会福祉協議会  
八郷支所

〒315-0116 茨城県石岡市柿岡2155番地  
石岡市農村高齢者センター内  
TEL 0299 (36) 4311  
FAX 0299 (36) 4312  
E-mail ishishakyo.yasato@orange.plala.or.jp